

合言葉は **パッション(情熱)・ミッション(使命)・アクション(行動)!!**

**配付**

# ど根性通信



高崎中  
学校だより  
R3.9.27  
No.3  
文責 鶴田康浩



残暑が厳しい  
ですが、少しず  
つ秋の気配が

## まさに『戮力協心』 第74回体育大会終了!!



**解団式の中で...**

一人のリーダーが感極まって泣き出した  
泣いているリーダーを温かい拍手が包み込んでいく

感染症拡大の中でこんな光景に出会えるうれしい ありがたい

子どもたちが一人一人 言葉を述べていく  
教師が思っている以上に子どもたちは 雄弁だった  
思いが強くないと心に響く言葉は 語れないし 綴れない

順延となったけれど 素晴らしいコンディションで 開催できた大会 天の神様も この大会を見たかったからに 違いない...




上の写真の生徒たちの表情! **全員が非常に素晴らしい顔をしています。体育大会に懸けた思いがしっかりと伝わってきました!**

雨で1日順延となりましたが、第74回体育大会は、3年生の笑顔と涙で締めくくりました。実行委員長の最後の言葉、解団式での団長やリーダーたちの言葉を聞いていて、胸が熱くなったのは私だけではなかったと思います。開会式でも話し

ましたが、**学校行事は子どもたちの心の成長に欠かせないものだと思います。「感動」ある行事を全員力で成し遂げた経験は、確実にそれぞれの成長の糧となります。**感染症拡大への不安と戦いながらの大会となりましたが、充実した非常に盛り上がった体育大会であったと思います。保護者の皆様には、今回入場規制を設けさせていただいたのですが、温かい拍手とまなざしでご観覧いただきました。本当にありがとうございました。

さて、次は「紅葉祭」が待っています。先生方も生徒たちも、息つく暇なくその準備に取りかかっています。合唱に劇に学年の発表…。体育大会とはまた違った表情を生徒たちは見せてくれることと思います。なお、今年は10月12日(火)の平日開催となります。会場が室内(体育館)となるため、開催にあたっては、体育大会以上に配慮をして臨まなければなりません。紅葉祭のご案内も本日お配りいたしますが、入場規制をはじめ、保護者の皆様には、再度ご協力をいただくことになるかと思ひます。なにとぞご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 目の前の壁に挑め！壊せない壁はないと思え！



気づけばもう10月です。令和3年度も折り返しにさしかかりました。3年生にとっては、日々の学校生活と並行して「進路選択、受験」といった『壁』を乗り越えていくための準備も進めていかなければなりません。ただ、1、2年生も自分の抱く夢がある生徒は、夢実現へ向けての努力を重ねていかなければいけませんよね。いわゆる「人生のいろいろな壁」について、松岡修造さん（元プロテニスプレーヤー）がこんなことを言っています。

### 『君が次に叩く1回で その壁は打ち破れるかもしれないんだ！！』

仕事、夢、人生、どんなことでもあきらめてしまったら、そこで全てが終わります。あきらめるのは、誰かと言えば「わたし」、そう自分自身です。目指してきたものを追い続けるのも、背を向けてしまうのも自分しかいません。でも、あきらめなくなるような誘惑が、世の中にはたくさんあります。本当は続けたい、チャレンジしたい、追究したいという思いはあるのに誘惑に負けてしまう人もいるでしょう。そこでその人たちには、僕はこんな話をします。

**目の前に壁があります。その壁を壊せば成功ですが、何回叩けば壊れるかはわかりません。もしかすると、あと1回叩けば壊れるかもしれません。でも、多くの人たちが、その前にあきらめてしまうのです。みんな、「あと1回」とわかっていれば叩くはずですよ。**

**人間には未来はわかりません。だから、自分を信じて叩き続けるしかないのです。**そうすれば、いつかは壊せるのが、目の前の壁なのです。壁を壊した瞬間が、目標を達成した瞬間、成長する瞬間、自信を手に入れる瞬間なのです。自分を信じてください。壊せない壁が目の前に来ることはありませんから。

あと、そうそう。**最もよくないことは人に言われてあきらめることだ**ということ、付け加えておきます。

【～あきらめるのは誰もいない自分だ～「松岡修造の人生を強く生きる83の言葉」より】

「あと1回叩けば壊れるかもしれません。でも多くの人たちが、その前にあきらめてしまっています。」という松岡さん。含蓄のあるなかなか深い言葉です。私も「人間は未来を知ることとはできない。だからこそ準備が大切なのだ。」ということを生徒に伝えることがあります。このことは、生徒だけではなく大人も同じことですし、ぜひ率先したいものです。よく、「ピンチはチャンス」ということが言われますが、ある人が「**ピンチがチャンスなら、チャンスはもともとチャンスだし、そうなるピンチはないってことだね。**」と言ったそうです。実に前向きな考え方です。実はこれ、企業経営の中でよく耳にする言葉だそうですよ。

## 地区秋季大会は10月2～4日！ 新チーム健闘祈る！！



感染急拡大（第5波）の影響で、夏季休業中より練習再開の目処が立たずにいた部活動でしたが、13日（月）よりようやく再開しました。新チームとして始動する最も大切な時期に十分な練習ができていないため、生徒も指導者もしばらくは、苦慮する日々です。

地区秋季体育大会は実施されますので、これから急ピッチで仕上げていかなくてはなりません。練習試合等もできておりませんので、生徒たちも不安な面が多くあるかと思えます。

ぜひ、ご家庭での十分なサポートをお願いします。なお、各部活動の試合日程や会場、また保護者の参加制限や諸注意事項等、地区中体連会長・事務局より伝達がありますので、顧問と十分に連携を取っていただき、大会当日のご協力やご支援をお願いいたします。

### 【行事計画お知らせ】

※9月30日（木）までは、現状の対策を基本は維持  
＜10月これからの主な行事の計画＞

- 10月 1日（金）地区秋季陸上大会
- 10月2～4日（土日月）地区秋季体育大会
- 10月12日（火）紅葉祭
- 10月14～15日（木金）3年実力テスト
- 10月18～19日（月火）中間テスト

### 【感染症関係】

都城市でも16歳以下のワクチン接種が実施されています。生徒本人の接種に伴うお休みは出停措置となりますので、欠席とはなりません。感染症にかかる出欠取り扱いについては、先日配布された文書でご確認ください。